

こうしゅう 市議会広報

特集

12月定例会レポート

子ども医療費の助成年齢を拡大

第6代議長に古屋久議員が当選

●市民フォーラム「2011年、わたしの抱負」

●一般質問 11人の議員が市政を問う!

●委員会レポート

P 2~

P 5

P 6~

P 18~

21号

2011.1.31発行
山梨県甲州市議会



一之瀬高橋の春駒

(県指定無形民俗文化財)

28件を可決

の助成年齢を拡大

■採決結果（原案に対して）
賛成9　田邊民男　廣瀬
宗勝　曾根益彦　平塚義
ら5年間です。

◆甲州市環境センターし
尿処理場の指定管理者の指
定については、し尿処理場
の管理業務を効果的かつ効
率的に行なうため、株式会
社「メイキヨー」（甲府市）
を指定管理者として指定す
るもので。本会議では「否
決すべきもの」とした教育
民生常任委員長の委員長報
告に異議が出され、採決の
結果、賛成多数で原案を可
決しました。なお、指定管
理期間は、平成23年4月か
ら5年間です。

◆平成22年度甲州市一般
会計補正予算（第5号）は、
1億5319万6000円
を追加し、歳入歳出をそれ
ぞれ157億4525万4
000円としました。主な
歳出内容は、総務費として

厳しい経済状況下 生活保護費を増額

◆古屋久 夏八木盛男 廣瀬
一 桐原正仁 中村勝彦
反対7 廣瀬元久 野尻
陽子 古屋匡三 廣瀬重治
矢野義典 丸山国一 川
口信子
退席1 佐藤大輔

採決により指定を可決

し尿処理場の指定管理者

平成22年甲州市議会12月定例会は、12月1日から12月21日までの21日間の会期で開かれ、平成22年度一般会計補正予算案、条例案、人事案、請願など28件の事件について慎重な審議を行い、すべての事件を原案のとおり可決、同意しました。主な議決内容を要約してお伝えします。

市役所庁舎等維持管理事業費に133万2000円、民生費として生活保護施行業務費に5553万4000円、衛生費では、日本脳炎の予防接種委託料に1162万5000円、農林水産業費では、ワイン原料用甲州種ぶどう栽培奨励事業補助金に395万1000円、土木費では、木造個人住宅の耐震改修費補助金として320万円、教育費では、中学校就学援助事業費に234万6000円を追加しました。主な歳入内容は、国庫支出金に5644万2000円、県支出金に2106万7000円、繰越金に6651万6000円を追加するもので、可決しました。

小中学校への入学祝金の支給を終了

◆甲州市子ども医療費助成金支給条例の一部を改正する条例制定については、平成23年4月から子どもの通院費・入院費に対する助成対象年齢を12歳まで引き上げるもので、可決しました。また、入院費に限つては、助成対象年齢を15歳までとした。また、入院費に限つては、助成対象年齢を15歳までとした。また、入院費に限つては、助成対象年齢を15歳までとした。

慎重審議によりすべての事件を可決した12月定例会



◆甲州市出産及び入学祝金支給条例の一部を改正する条例制定については、平成23年4月から入学祝金の支給を終了し、第3子の出産に対する15万円の祝金支給のみとするもので、可決しました。

予防接種事業費3508万円を予算化

議案の審議

◆平成22年度甲州市一般会計補正予算（第7号）は、1億7553万9000円を追加し、歳入歳出をそれぞれ160億7064万3000円としました。この予算補正是、国の緊急総合経済対策によるものです。主な歳出内容は、総務費として住民生活に光をそそぐ基金積立金に1959万2

000円、民生費では、障害者福祉諸団体育成事業補助金に150万円、衛生費では、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種緊急促進事業費として3508万1000円、農林水産業費1000円、塩山松里地区におけるモモの透過式光センサー共選機整備事業に対する補助金として1億1936万

6000円を追加しました。歳入内容は、国庫支出金（住民生活に光をそそぐ交付金等）に1億1377万9000円、県支出金に2196万4000円、繰越金に3979万6000円を追加するもので、可決しました。

◆人権擁護委員に前田芳

教育関係の請願 全会一致で採択

臨時会

議員の期末手当は

0・15カ月を減額

生常任委員会へ付託して審議を行なった後、本会議において全会一致で可決しました。

■11月29日開催

臨時会が10月22日及び11月29日に開かれ、条例の改正案や各会計補正予算案を審議しました。主な内容をお伝えします。

部を改正する条例制定については、市環境センター内のし尿処理施設に指定管理者制度を導入するため提案されました。本条例案は、9月定例会で「議案の上程時ににおける手続きの不備」を理由に田辺市長が撤回をしましたが、臨時会に再提出されたことから、教育民

◆甲州市環境センター設置及び管理条例及び甲州市環境センター利用条例の一

部を改正する条例制定については、市環境センター内旅費条例及び甲州市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条

15年、期末手当と勤勉手当は合計で0・2カ月となりました。

◆甲州市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定については、市長等に支給する期末手当の額を0・2カ月減額するもので、可決しました。

については、市職員に対する給料月額、期末手当及び勤勉手当の額を減額するもので、可決しました。減額率は給料月額が平均で0・15%、期末手当と勤勉手当は合計で0・2カ月となりました。

◆甲州市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定については、議員発

育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための請願」が提出され、教育民生常任委員会に付託して審査しました。

◆12月定例会には、「教育費国庫負担制度の堅持、②教育条件の格差解消のため、地方交付税を含む国における教育予算の拡充などを求めたもので、本会議において全会一致で採択され、関係省庁へ意見書を提出しました。

博氏（60・勝沼町下岩崎）、田邊紀俊氏（67・塩山下（曾）、土屋英文氏（60・塩山三日市場）を推薦することに同意しました。

◆教育委員会委員に石田道子氏（66・大和町日影）を任命することに同意しました。

◆議会選出の市監査委員に曾根益彦議員（66・塩山西広門田）を選任することに同意しました。

市民フォーラム

テーマ「2011年、わたしの抱負」



農業に励みながら人生設計
辻 純一さん(勝沼町山)

わたしの抱負は、「今のわが家をどのように形で次世代のわが子らにバトンタッチしていくか」という課題を夫婦で考えて人生計画をつくることです。これは、わたしの長男が産まれてから、夫婦でおのずとよく話題になっていました。きっと、当時サラリーマンであったわたしたちにとって、家業の農業があたからだと思います。

わたしの農業への転身に力を注いでいただきました地域の先輩方には、この場を借りまして深く感謝を申し上げます。加えて日頃より、厳しい戒めや日本の古き良き伝統について口伝をいたなく仲人や下仲人も同様です。まだまだ若輩な一家ですが、いま目の前にある家業をしっかりと支えて行きたいと考えます。



現代版の寺子屋で人間育成
三枝あゆみさん(塩山熊野)

わたしは16年間、ピアノ教室にて多くの人と接してきた。そして今、政治・経済・教育など社会が大きな変化を迎える。わたしたち自身、意識の変化をせまられている時代にある。現代の家庭・学校教育は、自己中心的な競争教育から、他を思いやる共存共栄教育へとシフトしていく必要がある。ではどうすればいいのか。ヒントは江戸時代にある。寺子屋という私塾は「読み書き計算」を徹底的にやったが、学習だけでなく、礼儀作法・徳を積むことも学んだ。もちろん親も道徳を実践していた。幕末の志士は、私塾出身だ。

わたしの抱負は、今年始めたばかりの学習塾で現代の寺子屋を目指し、百年後の日本を考えられる人間を育てる場所を創ることだ。



イクメンとして子を肥やす
小島達也さん(塩山上井尻)

就農して6年。その間「父に追いかけて、追い越せ」の気持ちで仕事を頑張ってきました。収穫の喜びを感じる一方で、自然災害と隣り合いでいるこの仕事に空虚感が生まれたこともあります。今は代を譲り受け、自身の責任を痛感する日々を過ごしています。抱負と言えば「地を肥やす」ですが、これは一生のテーマであるように思います。そこで改めて、今年は「子を肥やす」です。長女の誕生で一変した我が家ならではの抱負です。「イクメン」として娘にはさまざまな経験をさせ、ものの良し悪しを判断できる力を豊かにし、心を満足させてあげられるような子育てをしたいと思



生まれ故郷の上海へ
川崎昭子さん(勝沼町勝沼)

今まで病気一つなく暮りていこうされたのは、母親が丈夫な身体に産んでくれたからで感謝しています。昨年は天候不順・ベト病などにより、農家は大変な打撃を受けました。今年は天候に恵まれ、よいブドウが収穫できるよう願っています。何も知らずブドウ農家に嫁ぎ43年。涙の川を渡り、あつという間に過ぎたように思えます。母親は「厳しさや苦しみに耐えてこそ、幸せな人生が来るんだよ」という言葉を残してくれました。わたしは、いつも心の引き出しにしまい、転びそうな時に引き出して元気をもらっています。あと何年農業ができるか分かりませんが、健康に気を付けて夫婦仲良く頑張りたいです。今年の抱負は、秋に生まれ故郷の上海に行くことです。

市民フォーラム

11人の議員が市政を問う！



1. 丸山 国一 議員	フォーラム甲州	7ページ
2. 中村 勝彦 議員	政和クラブ	8ページ
3. 廣瀬 宗勝 議員	甲輝会	9ページ
4. 佐藤 大輔 議員	甲輝会	10ページ
5. 夏八木 盛男 議員	政和クラブ	11ページ
6. 川口 信子 議員	日本共産党	12ページ
7. 平塚 義 議員	甲輝会	13ページ
8. 野尻 陽子 議員	フォーラム甲州	14ページ
9. 廣瀬 重治 議員	フォーラム甲州	15ページ
10. 古屋 匠三 議員	フォーラム甲州	16ページ
11. 矢野 義典 議員	公明党	17ページ

一般質問

12月定例会では、産業・福祉・教育・防災・交通・基盤整備など市政全般にわたり、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。



丸山国一議員

フォーラム甲州

A 主要事業は目標値を定めて推進を
Q 市民福祉向上のためにまい進する

問 行財政改革と財政健全化を進める中で、平成23年度予算編成の考え方を伺いたい。

答 財政課長 新年度予算は、前年度当初予算における一般財源の範囲内で、事務事業評価などの結果を踏まえて編成していく。
問 来年度は目標値を持つ主要事業を進めることが必要ではないか。

い。跡地の利活用は、市民
が集まる芝生公園や防災公
園などを検討している。

問 田中市長 はい、確かに山駅までをユニバーサルデザイン化して、中心商店街等の活性化を図ることが大切ではないか。

答 都市整備課長 万人に優しく対応できるユニバーサルデザイン的な考え方を、事業等に反映させていく。

問 観光事業における取り組みの成果と分析、そして今後の課題を伺いたい。

答 観光交流課長 情報発信の充実、各種イベント

につながるような事業展開を推進することが課題であると考える。

R方法を伺いたい。
答 産業振興課長 認証
シールのデザインを報道発表した。また、認証制度を紹介するリーフレットとホームページを作製し、関係機関などに配布している。
問 新しい学習指導要領への移行状況を伺いたい。
答 教育委員長 小学校

る。現在、小中学校共に新要領の完全実施の準備は着実に進んでいる。

答 産業振興課長 15社
のワイナリーから申請があ
つた。市内のは場が111
件、市外が28件である。
問 ワイン認証制度の今
後の課題を伺いたい。

は平成23年度から、中学校は24年度から新要領が実施となる。教育委員会が趣旨の説明を行なう中で、各小学校では研修を繰り返して理解に努めてきた。中学校

旧本庁舎跡地の 活用方法を示せ

問 市役所旧本庁舎の解体と跡地利用の計画を伺いたい。跡地には足湯や屋台村を整備したらどうか。

プロモーションの考え方があ
求められている。

問 本市の原産地呼称ワ
イン認証制度は、いよいよ
ほ場の確認審査が始まつた
が、現在の状況を伺いたい。



昨年7月にその役目を終えた市役所旧本庁舎。早期の取り壊しと跡地の活用が大きな課題となっている

中村勝彦 議員

政和クラブ



1日も早く産科医を確保し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりが求められている

問 近くに産科医がいることは、子どもを産み、育てる環境づくりには不可欠である。産科再開への取り組みについて、経過と今後の取り組みを伺いたい。

と連携し、県知事に対しても陳情を行なう予定である。また、本市独自で医師の確保に取り組んでいく。

事故が発生している場所はどこか。

置を検討している。
問 指定管理者制度を導入する施設があるが、施設によつては売却を検討しなかつたのか。

問 税金以外の公共料金等もコンビニで収納することができないか。
答 政策秘書課長 納付者の利便性は向上するが、多額のシステム改修費が発生するため、費用対効果を含めた検討が必要になると考へてある。

問 猛暑対策のため、各小中学校の教室にエアコンの設置を急ぐべきと考えるがどうか。

答 教育総務課長 保謙 者や学校側から要望があるが、経費面から検討するに設置は難しい。

問 全教室への設置が難

エアコン設置により
各学校の猛暑対策を

しいならば、優先順位をつ
けた設置ができないか。

答 教育總務課長 保健

問 指定管理施設において、事故などの不測の事態が発生した場合の責任は、指定管理者とどのように話し合っていくのか。

佐藤大輔議員

田蜀金



5000人以上が参加した第1回フルーツマラソン大会。課題や反省点は次回大会に生かしたい。

5189人、スタッフが1222人、事業費は2980万円。およつちょい祭りの来場者は2万5000人、協力者が107人、事業費は891万円であった。この他にもさまざまなイベントが開催され、本市の魅力発信、交流人口の増大、地域活性化等に貢献できたと考えている。

問 フルーツマラソン大会は、新たな形として開催されたが、見えてきた課題等はあるのか。

答 観光交流課長 参加者が5000人を超えた中

事業評価の中では、①継続して実施するもの、②目的や手段を再検討するものに区分して見直しを行なう。

問 市内の道路標識や観光案内標識は、観光客にとつて分かりやすいものになつてきているのか。また、今後の整備計画を伺いたい。

答 観光交流課長 昨年度に実施した県外者への観光アンケート調査では、不満度の高い項目の第3位であつた。

答 市民生活課長 現在、府内に設置した景観計画策定審議会と連携し、統一感

**地下テナントには
4事業所が申込み**

問 今年も市内各所で開催された観光や市民参加の各種イベントは大盛況であつたが、参加者数、ボランティアの人数、事業費等を伺いたい。

入館者数は2万8171人。ふるさと武田勝頼公まつりの来場者は3500人、協力者が約150人、事業費は約547万円。かつぬまどうまつりの来場者は6万5000人、協力者が約400人、事業費は約1678万円。フルーツマラソ

で、更衣室、トイレ、貴重品預かり所、駐車場の混雑と不足があつた。また、大菩薩コースの選手が戻る時間がやや遅れた。

問　イベントの統合、市民団体等との協働・連携の促進、コストの削減について取り組みを伺いたい。

「一ジになつた」との声をいただいてゐる。
問 市役所駐車場が不足しているが対策はあるか。
答 管財課長 11月から市役所東側駐車場の隣地を借りた。これにより従来の75台に加え、新たに50台分の駐車場が確保できた。

観光案内板などの整備計画の現状は、景観計画策定審議会と連携して検討中

のあるサインシステム計画を検討している。

問 市役所本庁舎に対する

る市民の皆さんのがんばりを心から讃美します。

応を把握しているか。

答 管財課長 田臘三一
ラリーやロビーの設置によ
り、開かれた市役所のイメ



夏八木盛男 議員

政和クラブ

Q 果樹
共済制度

合計では栽培面積の24・76%である

問 今年はブドウのペト病被害が甚大であったが、JA等の関係機関とどのように連携をとり、救済対策を行なつたのか。

答 産業振興課長 JA

や県果樹試験場等の関係機関と連携を図り、JAの指導員が中心となって指導を行なってきた。果樹共済組合には、加入農家に対する早期の支払いを要請した。

問 果樹共済制度の補償内容は3方式あるが、ブドウの加入率を伺いたい。

答 産業振興課長 耕作面積における加入率は、半相殺総合一般方式が2・20割、樹園地単位総合短縮方式が0・1割、樹園地単位特定危険方式が22・46割である。合計で24・76%となっている。

問 ポジティブリスト制度による薬剤散布の回数制限がベト病の被害を拡大させたと思われる。制度の見

直しを国や県に申し入れてほしいがどうか。

答 産業振興課長 防除

体系の見直しや、新たな農業の開発を要望していく。

答 新たなペト病対策事

業があるのか伺いたい。

答 産業振興課長 近日

中に病虫害の防除指針を関係農家に配布する。また、JAが融資を行なう災害資金に対しても利子補給を行なっていく。

答 総務課長

市内には5カ所の保管場所があるが、新たに市役所本庁舎の地下にも防災倉庫を設置した。

答 総務課長

貯蔵期限が切れる非常食は、毎年買い替えをしている。

答 総務課長

避難場所の確保や周知方法を伺いたい。

答 総務課長

避難地は

えを伺いたい。
答 総務課長 部の維持が困難な場合は、分團長及び区長と十分な協議を重ねていきたい。

災害などに備えた備蓄品の管理は

東海地震に備えた備蓄品などの保管場所はどこか。また、非常食の入れ替えは行なつてあるのか。

5カ所の保管場所があるが、新たに市役所本庁舎の地下にも防災倉庫を設置した。

貯蔵期限が切れる非常食は、毎年買い替えをしている。

インフルエンザワクチンの確保は十分なのか。

避難場所の確保や周知方法を伺いたい。

インフルエンザワクチンの確保は十分なのか。

健康増進課長 各医療機関において不足なく接種が行なわれている。

44カ所、避難所は51カ所を指定しており、全世帯に配布した防災マニュアルにより周知している。

防火水槽を撤去する計画はあるのか。

使用していない簡易

消防団員の中には自営業と会社員がいるが、その比率を伺いたい。

92人である。会社員等は841人で全体の約89%を占めている。

地域を守る消防団の出初式。団員数は減少傾向が続いている

めている。

問 団員が減少する中で各部の統廃合等について考

92人である。会社員等は841人で全体の約89%を占



平塚 義議員

甲輝会

Q

**県道白井
甲州線 クランク解消の進行状況は**

A

地権者の同意など諸問題が残る

問 県道白井甲州線のクランク解消であるが、県との交渉はどうなっているのか伺いたい。

答 建設課長 田草川に架かる大切橋付近のクランク箇所は、数回の交渉を重ねているが、地権者の同意や仮設橋などの諸問題が残っている状況である。

問 市道下岩崎1号線を県道に格上げし、整備することはできなかつた。

答 建設課長 中長期道路網整備計画の中で位置付けを検討し、県とも十分に協議をしながら対応していく。

問 県道休息勝沼線は、観光的にも市内に入る重要な路線であるが、拡幅への見通しはあるのか。

答 建設課長 未整備箇所も多いことから、県に強く要望していただきたい。

問 本市は来年度にデマンドバスの実証実験を実施す

するが、あらためてデマンドバスとは何か伺いたい。

答 市民生活課長 予約制の乗り合いバスであり、

路線や時刻表がなく、利用者の要望に合わせて運行するバスである。

問 デマンドバスの運行経費を伺いたい。

答 市民生活課長 初期導入経費は、バス5台を含めて2745万円である。

ランニングコストは、現在明確な費用は分からぬ。

問 今議会には、指定管理者を指定する議案が提出されているが、指定管理者の選定状況を伺いたい。

答 政策秘書課長 ①施設を指定管理とし、10件の指定管理者を選定した。その中で公募制を採用した施

設運営が住民の平等利用を確保できること、②施設の効果を最大限に發揮させ、管理経費の縮減が図られること、③事業計画に沿った経済的基礎が十分であることなどが基準である。

問 発掘調査が未着手の部分や、指定エリア内で公有化されていない用地があるが、買収を含めた整備について考えを伺いたい。

答 政策秘書課長 ①施設運営が住民の平等利用を確保できること、②施設の効果を最大限に發揮させ、管理経費の縮減が図られることが、買収を含めた整備について考えを伺いたい。

史跡勝沼館跡の管理と整備計画は

問 勝沼館跡は、国の史跡指定から30年が経過するが、施設の老朽化が進んでいます。今後の維持管理について伺いたい。

答 生涯学習課長 小規



県道白井甲州線のクランク解消は長年の懸案であるが改良工事開始の目途はたっていない

面や学習面の拠点施設として、利活用に厚みを加えていきたい。道路整備は、発掘調査が終了した時点で結論を出していく。

答 生涯学習課長 観光

面や学習面の拠点施設として、利活用に厚みを加えていきたい。道路整備は、発掘調査が終了した時点で結論を出していく。

模な設備は、市の予算を使い、大規模な設備は、国の補助を受けて改修したい。

答 生涯学習課長 文化庁や県の指導を受けながら、史跡全体の管理整備計画を策定し、発掘調査や環境整備を進めていきたい。

答 生涯学習課長 観光

面や学習面の拠点施設として、利活用に厚みを加えていきたい。道路整備は、発掘調査が終了した時点で結論を出していく。

野尻陽子議員

フォーラム用紙



電算システムの構築などIT事業には多額な予算が必要となるが、費用対効率を検証することが求められる

問 合併からの5年間で市役所のＩＴ関連に投入された予算の総額は、約26億円である。現在の電算システムは合併時に契約しているが、NECを選択した理由を伺いたい。

答　総務課長　当初、6

の か 同 い た い。
答　総務課長　合併時、NECに支払った移行費は1億3265万円余である。今回、業者が変わる場合は、同様の費用が必要になると予想している。

問　5年間で支払ったIT関連費用の約26億円について、内訳を同いたい。

答　総務課長　基本契約金が12億2525万円余、追加分は、合併に係るネットワーク工事費の2億9300万円を含め、合計13億6398万円余である。

問　非常に金額が高いも

が分かりにくい。価格の妥当性を図るために工夫をどのようにしているのか。

答　総務課長　委託業者と協議を行ない、他業者の価格と比べる中で、なるべく安価な契約をしている。

問　電算プログラムの変更や追加業務は、基本契約を結んだ業者の独壇場である、他業者は手が出せないため競争原理が働かない、そこで、新たな契約の際には、IT契約などに精通した優秀な人材とアドバイザー契約を行なつて対応したらどうか。

問 特別養護老人ホームを新設する事業者に対して補助金を交付する本市の事業で、市長夫人が理事を務める社会福祉法人が補助対象の一につき選定された。選定審査は非公開であつたが、審査を公開しなかつた理由を伺いたい。

答 福祉介護課長 今回は詳細な選定評価を出す必要があり、審査委員の間で自由な意見交換ができるなくなる恐れがあつたため非公開とした。

専門家の活用でIT事業費の適正化を
大きな課題と受け止めて検討する

答 副市長 IT 関係経

答 副市長　ＩＴ関係経
費のチェック機能や日進月歩で進むシステムへの対応は、専門職員や嘱託職員の採用などさまざまな方法があるが、大きな課題と受け止めて検討していく。

問 IT 関係に約 26 億円

**特養の選定審査を
非公開にした理由は**



廣瀬重治 議員

フォーラム甲州

Q

まほろば
なぜ再び指定管理者なのか
振興財団が

経営改善が図られると考えている

A

指定管理者制度の協定内容には、市と指定管理者の責任分担が明記されている。「物価変動」と「利用者数の変動」による責任分担が各施設によって異なるが説明をお願いしたい。

答 環境政策課長 し尿処理場における物価変動の責任は指定管理者であるが、適用基準及び責任範囲の協議を定めた項目により対応していく。

答 福祉介護課長 勝沼健康福祉センターであるが、著しい物価変動があった場合は、年度ごとに協議を行なう。利用者数の変動責任は、市の事情であれば市の責任、それ以外は指定管理者の責任としている。

答 観光交流課長 観光交流施設は、収入支出の把握が難しい。原油高騰時に物価変動規定を設け、両者が応分の負担をした経過がある。今回も一律にこの規

定を設けています。

答 市長 その部分は検討すべきと考えている。

答 市長 ほろば振興財団は、経営改善計画の提出を建設経済常任委員会として求めた経過がある。その結論が出ていない中での指定は理解できないがどうか。

答 観光交流課長 収益性が求められない施設は申請から除いた。これにより、今後の経営改善が図られるものと考えている。

答 管財課長 個人の裁きは重く受け止めるが、寄付金は法的に問題はないため返還する考えはない。

的知識がある者を入れるべきではなかつたのか。
答 政策秘書課長 市公害対策審議会から1人を委員として加えている。

問 介護保険運営協議会の協議項目を伺いたい。

答 福祉介護課長 平成17年の規則では、介護保険事業計画の策定や変更、保険料率などを定めていたが、今年10月の規則変更により、老人ホームに関する地域密着型のサービス事業者及び介護予防サービス事業者の確保と運営評価が加えられた。また、地域密着型のサービス事業者を選定する場合は、介護保険運営協議会の意見を求めることが定められた。

問 本市が5000万円の寄付を受けた株式会社「笛吹」が脱税で実刑判決を受けた。この寄付金は返却するべきと考えるが見解を伺いたい。

答 市長 わたしのコメントは差し控える。

めの社会福祉法人を、特別養護老人ホームのサービス事業者として選定した運営協議会は非公開であった。今後は見直しを求めるが、市長の考えを伺いたい。

問 ほらば振興財団が運営する大和農産物加工体験施設の指定管理者を募集した。業者の選考が非常に短期間であつたが、選考委員に専門



ほらば振興財団が運営する大和農産物加工体験施設等の指定管理者に指定された「まほろば振興財団」。今後の経営結果に注目が集まっている

古屋匡三 議員

フォーラム甲州



近代産業遺産として改修を終えた宮光園主屋。今春から観光拠点施設としてオープンする

Q

長期的な視野で農家の支援を

A

問 今年は天候不順や病害虫により、市内の果樹農家は大きな被害を受けた。市として長期的な視野を持つ、農家に対する指導や支援が必要ではないか。

答 産業振興課長 経営改善のための融資制度や、JA等が開催する営農相談

の広報活動を行う中で、農業経営の支援と安定的農業の確立に向けて進めていく。

問 9月定例会において、県が実施する就農定着者支援制度推進事業を市として継続すると答弁しているが進展しているのか。

答 産業振興課長 野生鳥獣の出没が増加しているため、状況を見ながら対応していきたい。

分に検討していく。

度から3年間の継続事業として実施するが、関係機関の意見を踏まえながら進めている。

答 産業振興課長 来年近隣の市では、新規就農者に対して月3万円を交付する制度があるが、本市で導入する考えはあるのか伺いたい。

答 産業振興課長 農業後継者対策として事業の実施を検討中である。

答 産業振興課長 各管理組合の苦労は承知している。補助金の支援は今後十

ある諸問題については、地元の皆さんのご理解とご協力を得られるよう今後も協議を続けていく。

問 勝沼ぶどう郷駅前広場や駐車場の整備は、関係者による協議会を組織して検討することはできないか。

答 観光交流課長 JR東日本などの関係者を含めた組織を立ち上げる方向で意見集約がされている。

問 景観審議会を設置したが詳細を伺いたい。

答 政策秘書課長 現在、景観計画の策定に向けた基礎調査を行うため、市民による景観資源の発掘調査等を行っている。

問 勝沼農業農村情報連絡施設の指定管理者を勝沼CATV組合にする議案が提出されたが、なぜ指定期間を最長の5年ではなく3年としたのか。

答 政策秘書課長 透明性確保のためである。

問 勝沼町藤井地区における市民バスの停留所について、その後の対応を伺いたい。

答 市民生活課長 現地を確認後、バスのUターン場所を検討している。

答 観光交流課長 現在ある諸問題については、地元の皆さんのご理解とご協力を得られるよう今後も協議を続けていく。

問 勝沼ぶどう郷駅前広場や駐車場の整備は、関係者による協議会を組織して検討することはできないか。

答 観光交流課長 JR東日本などの関係者を含めた組織を立ち上げる方向で意見集約がされている。

問 景観審議会を設置したが詳細を伺いたい。

答 政策秘書課長 現在、景観計画の策定に向けた基礎調査を行うため、市民による景観資源の発掘調査等を行っている。

問 勝沼農業農村情報連絡施設の指定管理者を勝沼CATV組合にする議案が提出されたが、なぜ指定期間を最長の5年ではなく3年としたのか。

答 政策秘書課長 透明性確保のためである。

問 勝沼町藤井地区における市民バスの停留所について、その後の対応を伺いたい。

答 市民生活課長 現地を確認後、バスのUターン場所を検討している。



矢野義典 議員

公明党

Q

ウェブ図書館を導入する考えは

A

情報の収集に努めて対応していく

問　国の予算補正により、本市が負担している子宮頸がん予防ワクチンの費用が戻ることが考えられる。この予算を活用して、通院費を含めた中学校3年生までの医療費無料化を早急に実施したらどうか。

答　子育て対策課長　中学校3年生までの完全無料化には、さらに約1700万円の予算が必要になる。今後、国の動向を注視しながら検討していきたい。

問　市立図書館の利用者約6万人をさらに増やすため、ウェブ図書館を導入したらどうか。

答　生涯学習課長　著作権により、電子図書として提供できる資料は少ない。また、専用機器が必要になるなど課題がある。しかし今後、書籍のデジタル化が予想される。新情報の収集に努めて対応していく。

問　行政改革における「見える化」の見解は

答　政策秘書課長　「見える化」は、①問題点の早期発見と解決、②情報公開による化による再発防止が期待できる。本市は完全に

問　行政改革を進める上での基本的情報の「見える化」が課題となる。市当局の見解を伺いたい。

答　総務課長　本市は、平成21年3月に人材育成基本指針を策定している。また、人事評価制度の構築に取り組むなど、質の高い行政サービスの提供のため人材育成に努めている。

問　環境センター・し尿処理施設の運営を行なっている。河川等への放流ではなく、安心安全な施設運営が行なわれている。

答　環境政策課長　指定業者は、長年に渡り大和浄化センターの維持管理業務を適正に受託しているなど、施設管理に関する経験やノウハウが豊富であることが主な理由である。



利用者に親しまれる市立図書館。将来的に書籍のデジタル化が予想される中でウェブ図書館の導入も課題となる

民連携の取り組みについて伺いたい。

答　政策秘書課長　本市では、すでに指定管理者制度を活用している。

PFI方式は、社会資本整備に有効な手段であるが、従来の試算を上回る公共サービスを提供できるなど、総合的に検討していく。

問　地域力や行政力の向上は、人材育成が非常に重要な要素であるが、新たな時代の人材育成戦略を伺いたい。

答　総務課長　本市は、

問　他施設の指定管理期間は3年以内が多いが、し尿処理施設の期間を5年にした理由を伺いたい。

答　環境政策課長　指定業者は、長年に渡り大和浄化センターの維持管理業務を適正に受託しているなど、施設管理に関する経験やノウハウが豊富であることが主な理由である。

問　F1手法の検証も含めた公

処理施設の運営を、市直営から指定管理者制度に替えるが、安全面に対する見解を伺いたい。

委員会レポート

committee

report

合併特例債の発行額 平成21・22年度の合計で約21億円

総務

市役所の業務時間は今年4月から15分間短縮され、午前8時30分から午後5時15分までとなる



総務常任委員会は、12月17日と21日に第一会議室で開催しました。主な内容を要約してお伝えします。

■甲州市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一
部を改正する条例制定について

問 市職員の勤務時間が短縮されるが、休憩時間を増やすのか。それとも業務

度が9億7000万円であり、合計は約21億円となる。借入限度額は、事業分が約128億6000万円、基金分が約17億円である。

■甲州市勝沼農業農村情報連絡施設の指定管理者の指定について

問 勝沼CATV組合が

■平成22年度甲州市一般会計補正予算(第5号) 平成21・22年度における合併特例債の発行合計見込額と借入限度額を伺いたい。

答 財政課長 市の単独事業はほとんど該当すると考えている。

■甲州市住民生活に光を期間を望んでいる。なぜ、指定管理が3年間なのか。

答 政策秘書課長 リー

スのことを考慮すれば5年もあり得る。しかし、5年後には市に膨大な費用が発生するため3年にした。3年後への更新は、指定管理ではない方向で検討する。

答 政策秘書課長 国が示しているのは、地方消費者行政、DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援、知に基づく地域づくりの3分野である。

答 財政課長 市の単独事業はほとんど該当すると考えている。

■甲州市出産及び入学祝金支給条例の一部を改正する条例制定について

答 子育て対策課長 政策協議の中で入学祝金の支給よりも、子ども医療費への助成を充実することが、少子化対策につながると判断したためである。

■平成22年度甲州市一般会計補正予算(第5号)

教育民生

し尿処理施設は 指定管理者の指定を否決

教育民生常任委員会は、12月15日と21日に開催しました。主な内容を要約してお伝えします。

■甲州市出産及び入学祝金支給条例の一部を改正する条例制定について

問 入学祝金を終了するための条例改正であるが、この条例は、子どもを増やすための施策であつたと思う。どのような検討を行つたのか経過を伺いたい。

答 子育て対策課長 政

策協議の中で入学祝金の支給よりも、子ども医療費への助成を充実することが、少子化対策につながると判断したためである。

■平成22年度甲州市一般

甲州ワインの販路拡大へ トップセールスのため市長が渡英



欧洲への輸出が始まっている甲州ワイン。市長もイギリスを訪ねトップセールスへ

建設経済常任委員会は、12月16日と21日の両日、第1回議室で開催しました。審議の内容を要約してお伝えします。

■甲州市近代産業遺産宮光園設置及び管理条例制定について

問 宮光園の管理体制を同いたい。また、すべての整備が終わり、完全オーブンするのはいつか。

答 観光交流課長 観光

交流課の直営とし、課長が館長となる。管理人1人とスタッフを1人から2人程度配置する。完全オーブンは、平成27年3月までを目指したい。

問 年間入場者の予定数と入館料収入を同いたい。

答 観光交流課長 年間

約2万人で150万円の収入を見込んでいる。

■平成22年度甲州市一般会計補正予算(第5号)

問 有害獣防護柵の設置は、今後どれくらいが必要であるのか。

答 産業振興課長 すでに約40キロメートルを設置している。今後、約30キロメートルを必要と考えている。

問 甲州ワインのトップセールスのため市長がイギリスへ行くが、内容の説明を伺いたい。

答 産業振興課長 すでに約40キロメートルを設置している。今後、約30キロメートルを必要と考えている。

問 甲州ワインのトップセールスのため市長がイギリスへ行くが、内容の説明を伺いたい。

答 産業振興課長 すでに約40キロメートルを設置している。今後、約30キロメートルを必要と考えている。

問 有害獣防護柵の設置は、今後どれくらいが必要であるのか。

答 産業振興課長 ヨー

問 甲斐の国・大和自然学校の施設を、民間等に売却する考えはないのか。

答 観光交流課長 この

付事業の実績を伺いたい。

答 子育て対策課長 2

問 甲斐の国・大和自然学校の施設を、民間等に売却する考えはないのか。

答 観光交流課長 この

答 環境政策課長 1組に支払っていた地域振興

問 甲斐の国・大和自然学校の施設を、民間等に売却する考えはないのか。

答 観光交流課長 施設の集客面などは、バス事業で培ったノウハウを生かし

た提案が評価された。また、指定管理料も現状より低く抑えることができる。



■甲州市環境センターし尿処理場の指定管理者の指

付事業の実績を伺いたい。

答 環境政策課長 2人の母親が本事業を使い、就職に有利な資格を取得するため、高等技術訓練を行なっている。

問 環境政策課長 2組に支払っていた地域振興

答 環境政策課長 1組に支払うことになつた。

問 初めて指定管理者制度を導入するにも関わらず、指定管理期間を最長の5年とした理由を伺いたい。2年間や3年間の選択は検討しなかつたのか。

答 環境政策課長 過去の実績を考慮して5年間とした。

問 指定管理者として提案されている株式会社「メイキヨー」は、11月に汚水流出台事故があつた峠東浄化センターの管理運営をしている。メイキヨーと流出事故の関わりを説明してほしい。

答 環境政策課長 流出事故にメイキヨーが関わっていないことを、峠東下水道公社に確認している。

※本議案には異議が出され、採決の結果、賛成少数により「否決すべきもの」と決しました。

